

令和6年度食育関連事業報告一覧

日出町

No.	事業名	概要	実施時期	実施状況
1	やさイト事業	野菜と果物の摂取量増加から健康づくりを目指す。ベジチェックやオリジナルレシピ・グッズを使用し普及啓発を行う。また、地産地消の推進及び食育関連部署、団体との連携を図る。	通年	・イベントや町内スーパー、各種事業でのベジチェック測定:延べ1849人 ・イベントの開催(①6月29日②12月22日) ・料理教室開催(実施なし) ・ケーブルテレビでの情報発信(6回) ・農林水産課、学校給食センターとの打ち合わせ会議 ・オリジナルレシピの学校給食メニュー化(3回) ・オリジナルバンド集作成
2	健康・食育広報部	若者世代に健康づくりや食育推進を進めていくことを目的とし、SNS(Instagram、YouTube)を使用しての情報提供を行う	通年	・レシピメニュー提供 ・やさイト事業と連動して情報提供(Instagram44回、YouTube1回、LINE7回)
3	日出町食生活改善推進事業	日出町食生活改善推進協議会における取組	通年	・スキルアップ研修会(4回) ・町協議会事業、県委託事業、日食協委託事業:計14回 延べ普及啓発人数395人 ・ハモのさばき方講習会(1回)
4	栄養改善事業	食生活改善のために、相談や講話をおこなう	通年	①幼児健診等での栄養相談 ・1歳6ヶ月児健診(161名) ・3歳児健診(32人) ・5歳児相談会(14人) ・電話や訪問等での個別相談(12人) ②離乳食教室での栄養相談(3回、32人) ③お話隊や地区での栄養教育、講話(4回)
5	日出町世界農業遺産周知啓発事業	世界農業遺産の地である日出町で育った農水産物のPRを実施。	通年	大分県内外でのイベントで農産物の出展を行った。 1/18 九州3県農業遺産フェア in MIYAZAKI(宮崎県)
6	川崎っ子公民館クラブ	川崎地区公民館、小学校にて放課後・土曜日に子どもの学びの場を提供	通年 (①6月15日) (②5月～10月)	①川崎小学校区の児童を対象とした放課後川崎っ子公民館クラブで味噌づくり。常在菌の話や麺をそのまま食べる等の体験をした。親子10組参加。 ②植え付けから収穫までの世話をするにより、普段食べている物がどうやって栽培されているのかを知る。収穫した芋は各家庭に持ち帰って食した。のべ参加者45人
7	放課後子ども教室	豊岡地区公民館にて放課後の子どもの学びの場を提供	通年 (5月～10月)	・実際に農作物を育成する体験活動を実施(豊岡地区公民館にて実施) ・6月:いもの苗植え、10月:いもの収穫 ・夏休み子ども教室の取り組み みそ作り体験 日本文化に触れる・体験する ・端午の節句 柏餅作り } 豊岡地区婦人会の協力 ・七夕まつり やせうま作り 食を通して日本古来の伝統行事を伝える
8	学校給食への地場産物の活用推進	学校給食への地場産物の活用推進と啓発活動	通年	日出町の地場産物を給食に積極的に活用するとともに、給食時間の指導や給食ニュース「ひじ丸くんだより」等で子供たちに地元食材の良さや生産者のことを紹介した。「学校給食1日まるごと日出町」を開催し、町内産の食材(米・野菜等)のみを使用した給食による啓発活動を行った。また一般町民向けの試食会も初めて実施した。
9	学校教育活動における食に関する指導と啓発活動	町内幼稚園・小中学校において担任と栄養教諭等が連携し、発達段階に応じた食に関する指導と保護者への啓発活動	通年	幼稚園・小中学校において71回の食に関する授業や集会を実施。 食育授業や月1回の給食指導、児童の給食センター見学・食育通信の配布等を実施。